

申請者氏名：〇△□〇

	実績レポート (禁煙推進企画)	レポートNo. 2
1	事業名	禁煙講演会「今どきの喫煙・禁煙 ～ 時代の波にのるなら今！」
2	事業目的・事業対象と関与 (短期・長期どちらでも可)	〇〇地方に住む健康保険組合被保険者の喫煙率を低下させ、被保険者の健康寿命の延伸をめざすと同時にそれらに伴う将来の医療費の抑制を図る。 ① 開催地区；札幌 ② 対象者；市内にある当健保組合適用事業所の総務担当者、および健保連〇〇連合会加入の各健康保険組合の事務長・保健事業担当者等 ③ スタッフ ・講師；〇〇大学 医師 □□□□ ・事務局スタッフ：当健保保健師 ④ その他 本事業は、健保連〇〇連合会による健康教室共同事業として実施した（講師料など同会より費用補助あり）
3	実施内容 (プログラム、実際におこなったシナリオなど)	健保連〇〇連合会の協力のもと、同会に加入する全健康保険組合に案内を通知し、かつ市内にある当健保組合の適用事業所に案内を行なった。その結果、7 か所の健康保険組合から 19 名（うち保健師 2 名）、当健保適用事業所からは 12 名、計 31 名が参加した。参加者全員に「完全禁煙マニュアル（PHP 発行）」を配布し、本講演会の教材とした。
4	感想や自己評価・気づいたことなど	実は、本講演会のすぐ後に、同じ会場で禁煙希望者を対象とした「卒煙講座」を行なったのだが、本講演会に引き続きの参加者が半数以上を占めていた。2 回の参加を通じて、禁煙・喫煙に対する理解がかなり深まったと思われた。 〇〇地方は、全国の中でもトップクラスの喫煙率を維持している。当健保組合内では、早い段階から禁煙推進を保健事業の大きな柱の 1 つとしてきたが、他の健康保険組合ではまだそれほどの展開はされていない箇所が多い。今回の事業を機に、〇〇地方の各健康保険組合で禁煙推進が広がり、〇〇地方における喫煙率の低下に寄与できればと期待したい。
5	その他特記事項等	参考文献 PHP 研究所発行「完全禁煙マニュアル」 添付資料 特になし